

国際運輸労連（ITF）

第 44 回世界大会

2018 年 10 月 14 – 20 日、シンガポール

民間航空部会総会

報告書

民間航空総会が 2018 年 10 月 15 日にシンガポールで開催された。

議題 1：議題の採択

議題がそのまま採択された。

議題 2：報告者の選出

モハメッド・ダウダ・サフィヤヌ（ナイジェリア）が報告者に選出された。

キャロル・ウン（香港）とジャス・ジル（英国）が投票検査人に選出された。

ロバート・ヘングスター（Ver.di、ドイツ）とエンリク・カルモナ（スペイン）が投票集計人に選出された。

議題 3：大会テーマ文書

書記長が大会テーマ文書を紹介し、民間航空部会の優先活動について説明した。活動計画のベースとなった背景調査に関する報告も行われた。

大会テーマ文書がそのまま採択された。

議題 4：活動計画

民間航空部長が 2019 年～2023 年の優先活動について説明した。これを受け、多くの発言がなされた。提起された主な課題は次の通り。

- ITF と ITF 加盟組織は、アジア太平洋地域の地理的シフトと航空産業の成長に対応し、オルグや組合の能力強化に投資する必要がある。
- 特に、急成長を遂げるローコストキャリア、未組織分野、ローコストキャリアではないが反労組の航空会社への対応が課題である。
- アフリカの小地域機関にロビーイングをする必要がある。
- 客室の空気の質に関する ITF のロビー活動の結果、先週、米議会で法案が可決し、汚染に関する調査が可能となった。

2019 年～2023 年の民間航空部会の優先活動が提案通り承認された。

議題 5：動議

決議委員会から付託された以下の動議について議論が行われた。

第 13 号動議: デルタ航空の組織化に対する ITF の全面的支援の再確認

本動議が全会一致で採択された（改定 1 を含む）。

議題 6：選挙

選挙結果は次の通り。

議長	Joseph Tiberi (IAMAW、米国)
共同副議長	Oliver Richardson (UNITE、英国)
共同副議長	Edgardo Llano (APA、アルゼンチン)
女性代表	Dorsaf Sayhi (FNT、チュニジア)
青年代表	Dorsaf Sayhi (フォルサ、アイルランド)
一般委員	Katharina Wesenick (VER.DI、ドイツ)
	Sara Nelson (AFA、米国)
	Moustapha Abani (SAMAC、ニジェール)
	Francisco Luiz Xavier de Lemos (SINA、ブラジル)
	Anneli Nyberg (Parat、ノルウェー)
	Luigi Mansi (FIT-CISL、イタリア)
	Steve Purvinas (ALAEA、オーストラリア)

各地域の役員が以下の通り確認された。

アフリカ地域

議長：Mohammed Daufa Safiyanu（NUATE、ナイジェリア）

アラブ地域

議長：Chahira Mostafai（FNNT、アルジェリア）

アジア太平洋地域

議長：Jacqueline Tuwanakotta（IKAGI、インドネシア）

欧州（ETF 民間航空部会）

議長：Oliver Richardson（UNITE、英国）

中南米・カリブ地域

議長：Luiz Sergio de Almeida Dias（FENTAC、ブラジル）

北米地域

議長：Owen Herrnsstadt（IAMAW、米国）

民間航空部会委員会の構成が別紙 1 の通り承認された。

議題 7：その他

緊急声明：香港の客室乗務員について

英国航空香港ベースの突然の閉鎖に伴う客室乗務員 85 人の突然の解雇に関し、これらの客室乗務員のための連帯基金の一部を ITF に寄付することに合意する声明が全会一致で採択された。民間航空部会は今後、同様の困難に直面したアジア太平洋地域の客室乗務員を支援するためにこれを活用する。

行動：民間航空部会がキャロル・ウン（BAHKCCA、香港）と連絡を取りながら、寄付に関する調整を行う。

声明：日本のエミレーツ争議

エミレーツ航空の日本の予約係員 3 名の不当解雇をめぐる争議に関する声明が全会一致で採択された。3 名は、裁判で判決が出た後、復職し、給料も支払われているものの、働くことを拒否されている。

行動：民間航空部会がエミレーツ航空に抗議文を送る

声明：パナマの争議

パナマの空港事業者とパナマ政府によるスト権制限に関する声明が全会一致で採択された。

行動：民間航空部会が連帯のメッセージを送付する。

声明：マリオットグループのホテル労働者のスト（米国）

全米のマリオットホテルグループの労働者が現在実施しているストに関する声明が全会一致で採択された。

AFA-CWA の客室乗務員は、スト中、他のホテルを使用している。

行動：ブルックス・ビターマン（ユナイテッド・ヒア、米国）が ITF 客室乗務員委員会と連絡を取りながら、スト中は可能な限り、客室乗務員が米国のマリオットホテルグループを利用しないようにする等の連帯行動について調整する。

退任するオリバー・リチャードソン議長に謝意が表明された。

民間航空部会委員会
2018年10月15日現在

役員	
議長	Joseph Tiberi (IAMAW、米国)
第一副議長	Oliver Richardson (UNITE、英国)
第二副議長	Edgardo Aniibal Llano (APA、アルゼンチン)
女性代表	Dorsaf Sayhi (FNT、チュニジア)
青年代表	Shauna McCormack (フォルサ、アイルランド)
アフリカ地域	
議長	Mohammed Daufa Safiyanu (NUATE、ナイジェリア)
アラブ地域	
議長	Chahira Mostafai (FNTT、アルジェリア)
アジア太平洋地域	
議長	Jacqueline Tuwanakotta (IKAGI、インドネシア)
欧州地域	
議長	Oliver Richardson (UNITE、英国)
中南米・カリブ地域	
議長	Luiz Sergio de Almeida Dias (FENTAC、ブラジル)
北米地域	
議長	Owen Herrnstadt (IAMAW、米国)
一般委員	
一般委員	Sara Nelson (AFA-CWA、米国)
一般委員	Katharina Wesenick (VER.DI、ドイツ)
一般委員	Moustapha Abani (SAMAC、ニジェール)
一般委員	Francisco Luiz Xavier de Lemos (SINA、ブラジル)
一般委員	Anneli Nyberg (Parat、ノルウェー)
一般委員	Luigi Mansi (FIT-CISL、イタリア)
一般委員	Steve Purvinas (ALAEA、オーストラリア)

上記に加え、民間航空部会の小委員会（グランドスタッフ、客室乗務員、航空管制）の議長も民間航空部会委員会に参加する。